

伊勢湾の栄養管理と生物資源の回復を 考えるシンポジウム

～湾西部モニタリングデータ公開記念～

オンライン参加
申込用

近年、閉鎖性海域である伊勢湾では、生物生息に必要な栄養不足が課題となっています。これらの課題を解決するために、産官学連携のもと伊勢湾再生による生物回復に向けた取り組みが進められています。

今回のシンポジウムでは、湾西部に設置した水質定点観測モニタリングポストの報告とともに、最新の研究成果から学識者・行政等と議論を交わし、過去～現在～将来の伊勢湾について考えます。

日
時

令和4年 **6月21日(火)**
14:00～16:45
(配信開始 13:30)

申
し
込
み

オンライン(zoom)での参加をご希望の方は、
①氏名(ふりがな)、
②ご所属、
③メールアドレス を記入のうえ、
下記のアドレス宛に送信してください。

プログラム

主催者・来賓挨拶

基調講演 (30分)

「伊勢湾再生海域検討会 研究WGの検討成果」

名城大学大学院総合学術研究科 特任教授 **中田 喜三郎**

話題提供 (30分)

「三重県の第9次総量削減の方針について」

三重県環境生活部大気・水環境課水環境班 主幹兼係長 **国分 秀樹**

「湾西部モニタリングポスト等環境観測について」

中部地方整備局名古屋港湾空港技術調査事務所調査課 課長 **吉村 藤謙**

パネルディスカッション (75分)

コーディネーター：**中田喜三郎** 名城大学大学院総合学術研究科 特任教授

パネリスト：**鈴木輝明** 名城大学大学院総合学術研究科 特任教授

千頭 聡 日本福祉大学国際福祉開発学部国際福祉開発学科 特任教授

千葉 賢 四日市大学環境情報学部 特任教授

国分秀樹 三重県 環境生活部大気・水環境課水環境班 主幹兼係長

館 洋 三重県 水産研究所鈴鹿水産研究室 課長

参加費
無料

先着
100名

◇お問い合わせ先 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 宇野・梅田 TEL.052-209-6329

主催：国土交通省中部地方整備局・三重県